

公益社団法人日本天文学会理事会議事録

日 時：2013年3月20日（水） 18:30-19:20

場 所：埼玉大学 総合研究棟2階会議室1

出席理事：櫻井、山田、中村、本原、熊谷、松尾、茂山、青木、宮田、山岡、田代、石丸、滝沢（以上13名）

出席監事：郷田（以上1名）

欠席理事：奥村、林田（以上2名）

欠席監事：尾中（以上1名）

また、西野事務長が出席した。

I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち、出席者が13名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議 長：櫻井隆

署名人：櫻井隆、山田亨、郷田直輝

I-2 前回議事録

資料2に基づき、前回（2013年2月16日）の理事会議事録が報告・確認された。

II. 報告

II-1 入退会報告（資料3、本原）

2013年2月2日より2013年3月12日までの間の会員変動が報告された。仮承認された新入会は正会員7名、準会員3名で、退会者は4名であった。

II-2 開催中の年会に関する報告およびそれ以降の年会の進捗状況報告

1. 埼玉大学（田代）

概ね順調に進んでいることが報告された。

2. 年会登録状況（宮田）

講演総数はPDL1件を含め、679件。初日受付総数は600名程度、うち講演なしの登録が200名程度と報告された。日韓合同セッションの韓国からの参加者の受付についても特に問題は生じなかったことが報告された。

3. 前日に行われた記者会見について（山田、西野）

2013年3月19日15時30分～16時15分に埼玉県庁・埼玉県政記者クラブ記者会見が開かれ、無事終了したことが報告された。新聞社5社、テレビ局1社、雑誌1社が参加。さいたま新聞、中日新聞、共同通信、毎日新聞にて記者会見や年会開催について記事が出た。中国の新聞にも記事が出たと報告さ

れた。西野事務長より、記者会見当日夜、NHK とテレビ朝日モーニングバードから問い合わせがあったことが報告された。

4. 東北大学（山田）

開催日程は 2013 年 9 月 10 日～12 日、場所は東北大学川内キャンパス。部屋はすでに確保済み。懇親会は生協を予定している。公開講演会は市中心部に近い東北大学片平キャンパスのさくらホール（定員 150～200 名）にて 9 月 14 日に開催される。講演者は小久保英一郎、土佐誠、二間瀬敏史の 3 氏を予定している。

5. 国際基督教大学（石丸）

会場費は大学への減免申請が受理され、無料となった。公開講演会は日曜に予定されているが、日曜日は学内の教会の礼拝があり、公開講演会会場が礼拝堂の隣のホールで行われるため、音を出すことができない。そのため、準備を午後 1 時頃から始め、開演を午後 2 時頃にする予定である。

6. 山形大学（滝沢）

2014 年 9 月には他に大きな学会や会議などの予定は今のところないことを大学事務にて確認した。日程はこれから確定する予定である。山形コンベンションビューローに補助金申請する予定である。

7. 大阪大学（本原）

事前に電子メールにて林田理事から送付された報告を本原庶務理事が代読した。日程は 3 月 18 日～21 日で、公開講演会は 3 月 22 日に決定した。日本物理学会年会の日程はまだ未定であるが、日本天文学会年会の日程を日本物理学会に伝えた。会場は豊中キャンパス共通教育棟の講義室を中心に使用する予定で、仮予約した。ポスター会場は体育館を予定しているが、使用許可が下りるように現在大学側と交渉中である。

II-3 事業担当理事の近況

1. 年会（宮田）

先に報告した通り。

2. 月報（青木）

VERA 特集号は 5 月または 6 月号掲載予定で編集が進行中。前回、月報印刷費が多すぎるとの指摘があったが、カラーページが多くなっていたせいかもしれない。経費削減については検討を継続する予定。経費削減と関連し、外国での印刷も検討してはどうかとの意見も出た。

3. PASJ（茂山）

PASJ オンライン版サーバーを国立天文台内の事務所から外部レンタルサーバーに移行した。科研費の使用状況について、学振の現地検査があった。多少の不備が指摘されたが、大きな問題はなかった。検査結果は後日報告され

る予定。なお、実地検査は科研費補助している団体を無作為に選んで調査しているとのこと。日本天文学会に実地検査が入ったのは今回初めて。Oxford University Press との製作販売提携の手続きは着々と進んでいる。学学会側から送った質問事項への回答を待っているところ。紙版の表紙デザイン案が届いたので、会期中に決定したい。Oxford University Press と制作販売提携が結ばれた後の紙版単体の販売価格は現在の国内向け販売価格に統一する予定である。なお、現在は海外向けに対しては紙版単体価格に発送費を加えた額で販売している。なお、現在は、紙版単体価格に発送費を加えた額で販売している。契約していた英文校正者（フレッドマイヤーズ氏）との契約が満了したため、入札を行い、フレッドマイヤーズ氏に決定し、契約を更新した。

4. 庶務（中村、本原）

現在庶務理事の仕事の引き継ぎを進めている。

学会ウェブ発信力の強化の取り組みとして、本日、山田副会長、本原庶務理事が中心となり、日本天文学会の facebook ページを作成した。内容は天文学会の公式イベントを紹介するものとした。

5. 会計（熊谷、松尾）

会計監査が 2013 年 4 月 24 日に予定されている。年会の決算は早めをお願いしたい。また、内閣府への 2013 年度事業計画と予算の報告が 3 月末となっているので、この準備も進めている。亀井会計士との契約を更新した。

6. 天文教育（山岡）

新旧委員の引き継ぎを行った。現在、講師派遣プログラムの改善を進めている。講師派遣先の学校・団体の多くは、次年度事業計画を 9 月頃決めるので、データベースの更新・改訂はそれまでに完了したい。合同進学説明会を年会時に学会と共同して開くかどうかは、今後大学説明会の世話人の方々と協議する。

II-4 事務所の近況報告（西野）

公益法人化に伴い、会計処理プロセス等が変更になり、その対応で業務が増えたため、会計担当を 1 名増やし、2 名体制とした。

III. 議題

III-1 新規入会者の承認（資料 3、本原）

全会一致で承認された。

III-2 2013 年度各種委員の承認（資料 4、本原）

欧文報告論文賞を含む林忠四郎賞選考委員会の委員長には、前理事長が就任することが慣例となっているので、現在の委員を一部入れ替えた。以上の説明の後、全会一致で承認された。

III-3 公益社団法人の略称について（西野）

公益社団法人の略称については、公式には決まっていない。引き続き他の公益社団法人の様子を見て、最終決定することとし、引き続き検討を行うこととした。

[資料リスト]

資料1 理事会出欠表

資料2 前回理事会（2013/2/16）議事録

資料3 新規入退会・移籍者などの報告

資料4 公益社団法人日本天文学会 委員会・顧問候補者（2013年度～2014年度）

2013年 3月20日

会 長：櫻井 隆 印

副会長：山田 亨 印

監 事：郷田 直輝 印